

タイワンエビネ

げつめつきく
絶滅危惧IB

がくめい
学名 Calanthe forosana

かめい
科名 ラン

べつめい
別名

くぶん
区分 草本類

ぶんぶ
分布 沖縄本島北部、石垣島、
西表島、台湾

はかたち
葉の形 さかさ被針形

はふち
葉の縁 全縁

はさき
葉の先 鋭形

はしゅるい
葉の種類 単葉

はつきかた
葉の付方 束生

はきぶ
葉の基部

みしゅるい
実の種類 蒴果

はながいろ
花・萼色 黄色



さんち じょうりよくこうようじゅりん した は たか
山地の常緑広葉樹林の下に生え、高さ 40-80 cm の
たねんせい そうほん は なが
多年生の草本です。葉は長さ 35-80 cm です。花は総状
かじよ かじく は たかの きいろ はな たすう
花序で、花軸が葉より高く伸びて黄色の花を多数つけ
ます。

せつ
説
めい
明